

日本興行ニュース

発行 〒105-0004
東京都港区新橋6丁目8番2号
全国生衛会館6F
全国興行生活衛生同業組合連合会
日本興行ニュース
電 話 03 (5408) 5446 (代表)
F A X 03 (5408) 5447
編集兼発行人 白井正人



■ 宇多丸氏
「よろしくお願いします。
ご紹介にあずかりました
宇多丸さんが楽しいお話を
聞かせて下さると思います。
宇多丸さんも最後まで
どうぞよつくりお楽しみみ
下さい。本日もどうぞ宜
しくお願ひします。」

追加料金を払つて いる訳です から。もちろん 音の迫力 は あるし、フル サイズ の I M A X は 画面 も 大きい から、額縁 で も迫力 は あります けど、『なんとか 占有 し ちやつ て いる 感じ は 良くない んじや ない



などという話と、時間があれば、アーカイブについても。特に日本映画はめちやくちや財産があるんですよ。正直アーカイブ意識みたいなものが付いてきてなくて、今こそ『各社お宝を持っているんですよ!』という話ま

ていて、あれは本当に良くない。先週『リモノフ』を丸ピカ2で観たばかりでして、相変わらず良くない。これは流石に改められていましたけど、その前にピカデリーに来た時は、同じ予告編の順番のセットを3週連続見せ

ルトーケ」と題し、「第18回淀川長治賞」を受賞したラッパーでラジオパーソナリティの宇多丸氏が外国映画の魅力の「伝え方」、映画館の素晴らしさの「伝え方」について語った。第2部「ラインナッププレゼンテーション」では各配給会社から31本の最新予告編と特典映像が一挙上映された。

一般社団法人外国映画輸入配給協会主催による「トーキョーシネマショール2025」が9月17日、丸の内ピカデリーで映画関係者を対象に開催された。30回目を迎える今回は、第一部が「宇多丸スペシャ

宇多丸のスペシャルトークショードを初開催
イチオシの1本！最新予告＆特典映像上映
トーキョーシネマショール2025

いよとか 映画を伝え
事にかけては十うん年や
てきて、偉大な淀川先
の名前がついた淀川長、
賞もいただき、特にこ
2年は L i L i C o さ
く
僕と来ている訳ですから

いろいろなところへお出でにならぬか、
どうぞお出でください。

告編を観るのは好きで、けど、3週はやっぱり映画になつたし、でさえ苦痛になつたし、映画をめつたに観ない、が映画館来てそれをやられてごらんなさい。『映

監督 奥山由之 原作 新海誠



(前のページから)
ます?』みたいな。自然現象について話しているみたいで、たまにヒットがあつて良かつた良かつた。でも最近は入らなくなりましたね。『サンマ獲れなくなりましたね』みたいな。なんかそういう話に聞こえて、何を他人事みたいな事を言つてゐる?『鬼滅』とかは入れ食いかもしれないけど、そんなん一時ですからね。これは今に始まつた事じやないです。大きく宣伝されたり、社会現象化した作品は、放つて置いても入りますよ。例えば古い話ですけど、『南極物語』とか『子猫物語』とか。特に『南極物語』は皆、観に行つていましたよね。悪い映画じやないと思ひますけど、今観返す人どちらくらいいるんですか?こういう作品がヒットしたから映画館に活気が戻つてきたとか、そういうレベルの楽観をしている場合じやなく、これは好きな人が目掛けて来ているだけだから、映画館で映画を観る習慣の人たちを増やす努力をしないと。日本社会全体の問題でもありますが、若い人のお金が無くなつて、日本もお金が無くなつて、いる中で、給料が上がらないのに物の値段だけ上がるんですから、言うまでもありません。元々減つてゐるのに、映画館で映画を観る世代が全体で減つていくということになる。ただ悲観的な事だけ言うつもりはなくて、東京で映画館を見ていると、皆観に来ているなど。これ

チエーンもミニシアターも、共同でサブスクショードで観放題。その時のレポートだと5000円くらいで、どんな映画も会社へ越えて観られる。それが20年経っているつて言いますよ。詳しくは国際文化交流基金の方で、パリ日本文化会館に勤務される井上遼さんが、凄く細なレポートをまとめました。はつしやるので是非、旅行に関わる人は一度いいから目を通して下さい。何でサブスクなんですか？綺麗ごとに聞こたら申し訳ないのですが、端的に言えば映画文化多様性を守るためです。月に何本も観ると慣がある人はいいですが、5000円で何本も観れるとなると、『1本話題の映画を観よう』の1本はこれも観てみてかな？』と、試しに5000円で何本も観る。それによって、ちょっと変わった映画でも気入らなかつたら直ぐにたつていいですから、ですね。それによって、いろんな映画を試せる。うになる。小さい映画の中、中小映画にチャンスが見えるという事だと思うです。やっぱり一度使出すと止まらなくて、結構普及しているらしく、少なくともパリで映画を観る習慣がある人は、少くとも一度は観たことがあります。やつぱり一度使ったつて業界が大いに揉たらしく、反対意見もあつて、それがどうきたかを井上さんが全部レポートしているので、ウェブで調べれば読めます。

■ 東和ピクチャーズ・冒險、△26年▽1月13日「劇場版 僕の心のヤバいやつ」(エイベックス・ピクチャーズ共同配給、△「樂園追放 心のレゾナンス」(アニプレックス共同配給)。

■ 東京テアトル▽9月17日「男神」(平成プロジェクト配給)、△10月17日「お一一、応為」(ヨアケ共同配給)、△12月12日「映画をかんしゃトーマス サンタリスマス急行」、△26年▽春「映画きかんしやトーマス サンタリスマス急行」、△26年▽マス「ゾード・シングズ・トウゲザー」(仮題)、「△初夏「モブ子の恋」(イオンエンターテイメント共同配給)。

■ 東宝▽9月19日「劇場版 チェンソーマン」レゼ篇、「△9月26日「沈黙の艦隊 北極海大海戦」、△10月10日「秒速5センチメートル」、△11月14日「平場の月」、△11月21日「果てしなきスカーレット」(S P E共同配給)、△12月12日「ロマンティック・キラー」、△12月19日「新解釈 幕末伝」。

■ 東宝東和▽9月5日「ヒックとドラゴン」、△10月24日「M r. ノーバディ2」、△11月21日「ブラックフオント2」、△26年▽1月23日「ファイブ・ナイン・アット・フレディーズ2」、△3月「ウヰキッド 永遠の約束」、△3月13日「ギャビー」のドールハウス ザ・ムービー」、△4月24日「ザ・スーパー・マリオ・ギャラクシー・ムービー」、△「ステイプン・スピルバーグ監督新作(仮題)」、△「ミニオンズ3(仮題)」。

■ 東北新社▽10月17日「牙狼(GARO) TAI G A」(東映ビデオ配給)。

■ 東京テアトル▽9月17日「ランニング・マン」▽「スポンジ・ボブムービー」サーキュレーション・エクストラ!」(サシ泥棒のゆかいな避行)、△26年▽1月13日「ランニング・マン」▽「ピリオド(原題)」、「ザ・ディサピアランスオブ・ヨーゼフ・メンゲル(原題)」。

■ 東和ピクチャーズ・冒險▽10月17日「さよならはローボールで」、△11月10日「ネタニヤフ 調書汚と戦争」、△12月19日「ディビルダー」、△26年▽「ピリオド(原題)」、「ザ・ディサピアランスオブ・ヨーゼフ・メンゲル(原題)」。

■ 日活▽9月26日「君の声を聴せて」(KDDI共同配給)、△10月3日「夏の終わりクラシック」(KDDI共同配給)、△10月24日「ジコ・ヘミング 永遠の色」、△10月31日「あの時代」、△11月14日「ブルボニー事件」、△11月28日「セフレの品格(プライド) 憲哭」、△世界」(KDDI共同配給)、△11月14日「ブルボニー事件」、△11月28日「セフレの品格(ライド) 終恋」、△12月1日「セフレの品格(ライド)」終恋」、△26年▽「プロジェクトY(原題)」(KDDI共同配給)、「ロビー(英題)」(KDDI共同配給)、「イッツオーケー(英題)」(KDDI共同配給)。

▽9月5日「バード」、▽9月12日「バイオレット・ネチヤー」、
▽10月3日「3つのグノシエンヌ」、▽10月17日「蟲」、
▽10月24日「ハード・トゥルース 母の日に願うこと」、
▽10月31日「白昼夢」、▽11月14日「フライ特・フォース極限空域」、▽26年『ランド』(原題)、▽「ザ・アグリー・ステップシスター(原題)」、▽「レイ特・シフト(原題)」、▽「ハンドレッズ・オブ・ビーヴァー(原題)」、▽「パブリック・グーラ(原題)」、▽「デフ(原題)」、▽「ブーニー・ヴァース・モンスターーズ・アッセンブル(原題)」、▽「デンジャラス・アニマルズ(原題)」、▽「エンジエル・ヘディッド・ヒップスター・ザ・ソングス・オブ・マーク・ボラン&トレックス(原題)」、▽「アダムズ・セイク(原題)」、▽「オマハ(原題)」、▽「13デイズ 13ナイツ・イン・ザ・ヘル・オブ・カブル(原題)」、▽「アイ・ワズ・ア・ティーンエイジ・セックス・ピストルズ(原題)」。

■ 博報堂DYミュージック&ピクチャーズ(ショウゲート) ▽10月24日「愚か者の身分」(SEVEN共同配給)、▽11月21日「落下の王国 4Kデジタルリマスター」、▽第1幕12月26日/第2幕1月30日/第3幕3月6日/第4幕4月10日「ガルズ&パンツァー もつとらぶらぶ作戦です!」、▽26年『スニッチ(英題)』、▽「フレワカ(原題)」、▽「

▽9月5日「バード」、▽9月12日「バイオレット・ネチヤー」、
▽10月3日「3つのグノシエンヌ」、▽10月17日「蟲」、
▽10月24日「ハード・トゥルース 母の日に願うこと」、
▽10月31日「白昼夢」、▽11月14日「フライ特・フォース極限空域」、▽26年『ランド』(原題)、▽「ザ・アグリー・ステップシスター(原題)」、▽「レイ特・シフト(原題)」、▽「ハンドレッズ・オブ・ビーヴァー(原題)」、▽「パブリック・グーラ(原題)」、▽「デフ(原題)」、▽「ブーニー・ヴァース・モンスターーズ・アッセンブル(原題)」、▽「デンジャラス・アニマルズ(原題)」、▽「エンジエル・ヘディッド・ヒップスター・ザ・ソングス・オブ・マーク・ボラン&トレックス(原題)」、▽「アダムズ・セイク(原題)」、▽「オマハ(原題)」、▽「13デイズ 13ナイツ・イン・ザ・ヘル・オブ・カブル(原題)」、▽「アイ・ワズ・ア・ティーンエイジ・セックス・ピストルズ(原題)」。

■ 博報堂DYミュージック&ピクチャーズ(ショウゲート) ▽10月24日「愚か者の身分」(SEVEN共同配給)、▽11月21日「落下の王国 4Kデジタルリマスター」、▽第1幕12月26日/第2幕1月30日/第3幕3月6日/第4幕4月10日「ガルズ&パンツァー もつとらぶらぶ作戦です!」、▽26年『スニッチ(英題)』、▽「フレワカ(原題)」、▽「

▽9月5日「バード」、▽9月12日「バイオレット・ネチヤー」、
▽10月3日「3つのグノシエンヌ」、▽10月17日「蟲」、
▽10月24日「ハード・トゥルース 母の日に願うこと」、
▽10月31日「白昼夢」、▽11月14日「フライ特・フォース極限空域」、▽26年『ランド』(原題)、▽「ザ・アグリー・ステップシスター(原題)」、▽「レイ特・シフト(原題)」、▽「ハンドレッズ・オブ・ビーヴァー(原題)」、▽「パブリック・グーラ(原題)」、▽「デフ(原題)」、▽「ブーニー・ヴァース・モンスターーズ・アッセンブル(原題)」、▽「デンジャラス・アニマルズ(原題)」、▽「エンジエル・ヘディッド・ヒップスター・ザ・ソングス・オブ・マーク・ボラン&トレックス(原題)」、▽「アダムズ・セイク(原題)」、▽「オマハ(原題)」、▽「13デイズ 13ナイツ・イン・ザ・ヘル・オブ・カブル(原題)」、▽「アイ・ワズ・ア・ティーンエイジ・セックス・ピストルズ(原題)」。

■ パルコ ▽9月19日「ザ・ザ・コルダのフェニキア計画」、▽9月26日「ブラックバッグ」、▽10月14日「君と私」、▽26年▽「ハムネット」。

■ バンダイナムコフィルムワークス ▽9月26日「Aqours Documentary」、▽10月17日「機動警察パトレイバー」(Filmmarks配給)、▽10月marks配給)、▽10月31日「特別編集版機動戦士ガンダム 鉄血のオルフェンズ ウルズハント」、▽10周年記念新作短編「(同時上映)機動戦士ガンダム 鉄血のオルフェンズ ウルズハント」(同時上映)、▽11月7日「幕間の楔」、▽11月7日「映画 ラブライブ!虹ヶ

映学園スクールアイドル 同好会 完結編 第2章、
△11月7日「トリツカレ男」、
△12月5日「アイドリッシュ
セブン First BE
A.T.!劇場総集編 後編」、
△冬「機動戦士ガンダム
の魔女」(松竹共同配給)、
△26年△2月27日「劇場
版 転生したらスライムだつ
た件 苍海の涙編」、△「映
画 ラブライブ! 蓼ノ空女
学院スクールアイドルク
ラブ」。
■ファインフィルムズ
△9月26日「殺人配信」、
△12月26日「Fox Hu
nt フォックス・ハント」、
△26年△「リトル・アメ
リー・オア・ザ・キヤラ
クター・オブ・レイン(英
題)」「リトル・アメリ
上映委員会配給」、△4月
「ジ・オールド・オーラ
(原題)」、△「ストライキ
ング・レスキュー(英題)」、
△「巨頭才(仮題)」。
■ポニー・キャニオン
△9月19日「ひらくえむ」、
△9月26日「レッド・ツェッ
ペリン..ビカミング」、△
10月10日「ホウセンカ」、
△10月17日「劇場版 OFF
ICI A HIGE D
ANDISM LIVE
at STADIUM 20
25」、△11月14日「天使
のたま」4Kリマスター」、
△11月28日「佐藤さんと佐
藤さん」、△12月19日「ヤ
ンヤン夏の想い出 4K
レストア版」、△26年△
1月9日「架空の犬と嘘を
つく猫」。
■ロングライド
△9月26日「ブライアン・
エプスタイン 世界最高の
バンドを育てた男」、△12
月5日「ベンギン・レス
スリー・デイズ・オン・
ザ・ワイング・オブ・マツ

コンペティションの15作品が決定
「第38回東京国際映画祭」発表会見



「コンペティション」部門のラインナップは次のとおり(ワールド・プレミア＝WP、アジアン・プレミア＝APで表示)。

■コンペティション▽AP「アトロピア」(アメリカ)ヘイリー・ゲイツ監督。

▽WP「金髪」(日本)坂下雄一郎監督。▽WP「恒星の向こう側」(日本)中川龍太郎監督。▽WP「ボンベイのゴーレム」(フランス)アモス・ギタイ監督。▽AP「裏か表か?」(イタリア)アメリカアレッシオ・リゴ・デ・リーギ/マツテオ・ゾッピス監督。▽AP「雌鷄」(ギリシャ/ドイツ/ハンガリー)パール・フィ・ジヨルジ監督。▽WP「マリア・ヴィトリア」(ポルトガル)マリオ・パ

全興連は第43回「ゴールデングロス賞」を次のとおり実施する。

▽対象作品＝令和6年11月1日以降、令和7年10月31日までに公開された作品。▽選考方法＝「ゴールデングロス賞」は全国映画館(組合員)から、邦画、洋画別に興収ベスト5をメールもしくはFAXでアンケートを行い、選考委員会において受賞作品を選定する。▽受賞作品＝「ゴールデングロス賞」は邦画、洋画別に金賞1本、銀賞各4本。金賞には賞状、副賞20万円と記念品、銀賞には賞状、副賞10万円と記念品を贈呈する。小規模・中規模作品で、映画館にとって貢献した作品を特別賞とし、賞状、副賞10万円と記念品を贈呈する。また、その年に前記以外で映画興行に貢献した作品も特

ゴールデングロス賞実施要綱

「イオンシネマ須坂」10月3日開業

【外国映画】
「ヴェノム・ザ・ラスト
ンス」(SPE)、『グリ
エーターII 英雄を呼ぶ
』(東和)、『ビクチャーズ』、『キ
ニー』、『ライオン・キ
ング・ムアサ』(ディズニ
ー)、『伝説の海2』(ディ
ズニーフィルム)、『ク
ラウド、『野生の島の
ズ』(東和)、『ギヤガ、『キ
テナント・アメリカ』、『ブ
イブ・ニュー・ワール
ド』(ディズニー)、『ウイキ
ドふたりの魔女』(東宝)
和、『教皇選挙』(キノコ
ルムズ)、『白雪姫』(ディ
ズニー)、『マインクラ
フト』(ザ・ムービー)、『W
「サンダーボルツ*』(ディ
ズニー)、『ミッショニ
ンボッシュブル/ファン
ナル・レコニング』(東
ピクチャーズ)、『リロ
&スティッチ』(ディズニ
「F1/エフワン』(W
「スーパーマン』(WB)
「アーダマティック4:フ
スト・スティップ』(ディズニ
「星つなぎのエリオ』(ディ
ニ)、『ジュラシック・ワ
ルド/復活の大地』(東
和)、『東和)

■ 9月19日～21日
「劇場版『鬼滅の刃』」
限城編 第一章 猿窓座
来（東宝配給）が2週連
で首位となり、累計は
億ドルを超えた。2位
ソフトボール選手の悪
を描いたホラーが初登
元ソフトボール選手の
イリク・ウイザースが
演し、監督はジヤステ
ン・ティッピング。6
にゴゴナダ監督がマーゴ
ト・ロビーとコリン・フ
レルを主演に迎えたロ
ンティック・ファンタジ
「ビューティフル・ジャ
ニ―ふたりの時空旅行
(SPE公開、12月19日)
開)が初登場。7位には
イケル・チクリス主演
スポーツドラマ、9位
はノアの方舟を題材に
た舞台がランクインした
■ 9月26日～28日

■ 10月3日～5日
テイラー・スワイフ
の最新アルバム「ザ・ニ
フ・オブ・ア・ショーバ
ル」の発売を記念し、週
だけ上映された映画が
登場1位に輝いた。スナ
フトにとつては、コンサ
トフィルム「ティラー
ウイフト THE EP
STOUR」に続き、
度目の1位「デビューカ
タマツ」に。この他新作で
たした。この他新作で
3位にドウェイン・ジョン
ソンが総合格闘家
ク・ケラーの半生を演
じたドラマがランクイン。
7位にはジエームズ・カ
メロン監督による「アバタ
シリーズ」の2作目「アバタ
ウェイ・オブ・ウォータ
の再上映、9位には初
然的存在から主人公を完
うとする大の奮闘を描
たスリラーが初登場。
■ 10月10日～12日
日米同時公開された
アヒム・ローニング監
督「ジャレット・レト主演
ロン・アレス」(デイズ
配給)が初登場1位を達
した。デジタル世界を現
実世界へ実体化した
高度A.I.プログラムを
来する様を描いていま
2位にはチャニング
イタム主演の「クライ
メディ」がランクイン。
メディがランクイン。
監督はデレク・シア
ラーン、共演はキル
ン・ダンスト、ベン
ンデルソーン、他。
にはショーン・マクト
ラ監督が奇跡の実話
画化したドラマが初登
場。事故で全身に火傷を負
た青年が、家族や信頼す
ぐに支えられながら生
ていく姿を描いている。

《金光週末云山之餘》(2月12日-2月21日)

全米週末ランキング(9月19日～9月21日)								
	作品	全米配給	週末\$	%	週	館	Ave	累計\$
1	劇場版「鬼滅の刃」無限城編 第一章 猪窓座再来	ソニー/クランチロール	17,303,707	-75%	2	3342	5,178	104,733,741
2	Him	ユニバーサル	13,251,560	0%	1	3168	4,183	13,251,560
3	死靈館 最後の儀式	WB	12,280,749	-52%	3	3413	3,598	150,507,873
4	Downton Abbey: The Grand Finale	フォーカス・フィーチャーズ	6,405,965	-65%	2	3711	1,726	31,731,585
5	The Long Walk	ライオンズゲート	6,223,029	-47%	2	2845	2,187	22,642,363
6	ピューティフル・ジャニー ふたりの時空旅行	WB	3,252,578	0%	1	3330	977	3,252,578
7	The Senior	エンジェル・スタジオ	2,628,666	0%	1	2405	1,093	2,628,666
8	トイ・ストーリー 30周年記念上映	ディズニー	1,421,389	-59%	2	2340	607	5,907,690
9	Sight & Sound Presents: NOAH - Live!	ファジム・エンターテインメント	1,336,786	0%	1	933	1,433	1,553,105
10	Wesone	WDP	1,245,707	-54%	7	1196	1,050	140,717,224

《金券週末ランキング(10月3日～10月5日)》

【全不思議ノンチャ】(10月3日～10月9日)							
	作品	全米配給	週末\$	%	週	館	Ave
1	Taylor Swift: The Official Release Party of a Showgirl	ヴァリアンス	34,062,774	0%	1	3702	9,201
2	ワン・バトル・アフター・アナザー	WB	11,000,105	-50%	2	3634	3,027
3	The Smashing Machine	A24	5,556,250	0%	1	3345	1,661
4	ギャバーのドールハウス ザ・ムービー	ユニバーサル	5,323,510	-61%	2	3507	1,518
5	死靈館 最後の儀式	WB	4,131,587	-39%	5	2753	1,501
6	劇場版「鬼滅の刃」無限城編 第一章 猿窩座再来	ソニー/クランチロール	3,552,519	-50%	4	2547	1,395
7	アバター: ウェイ・オブ・ウォーター(再上映)	20世紀スタジオ	3,222,425	0%	1	2140	1,506
8	The Strangers: Chapter 2	ライオンズゲート	2,843,897	-51%	2	2690	1,057
9	Good Boy	IFC	2,343,694	0%	1	1650	1,420

《企业调查与研究》(3月20日-6月20日)

全米週末ランキング (9月26日～9月28日)								
	作品	全米配給	週末 \$	%	週	館	Ave	累計 \$
1	ワン・バトル・アフター・アナザー	WB	22,000,387	0%	1	3634	6,054	22,000,387
2	ギャビーのドールハウス ザ・ムービー	ユニバーサル	13,697,595	0%	1	3500	3,914	13,697,595
3	劇場版「鬼滅の刃」無限城編 第一章 猿窓座再来	ソニー/ケランチロール	7,101,531	-59%	3	2984	2,380	118,177,378
4	死霊館 最後の儀式	WB	6,750,090	-45%	4	3083	2,189	161,344,200
5	The Strangers: Chapter 2	ライオンズゲート	5,806,192	0%	1	2690	2,158	5,806,192
6	Him	ユニバーサル	3,599,650	-73%	2	3168	1,136	20,743,575
7	The Long Walk	ライオンズゲート	3,314,077	-47%	3	2297	1,443	28,728,314
8	Downton Abbey: The Grand Finale	フォーカス・フィーチャーズ	3,311,925	-48%	3	2829	1,171	38,919,915
9	They Call Him OG	ブライティヤン・シネマ	1,296,301	0%	1	800	1,620	4,970,838
10	パイプマン2: 11/2(東上映)	コロムビア・ピクチャーズ	1,114,265	0%	1	1484	751	1,114,265

《金券週末ランキング(10月10日～10月12日)》

全米週末ランキング (10月10日~10月12日)								
	作品	全米配給	週末\$	%	週	館	Ave	累計\$
1	トロン:アレス	ディズニー	33,241,433	0%	1	4000	8,310	33,241,433
2	Roofman	パラマウント	8,108,861	0%	1	3362	2,412	8,108,861
3	ワン・バトル・アフター・アナザー	WB	6,801,457	-38%	3	3127	2,175	54,627,419
4	ギャバーのドールハウス ザ・ムービー	ユニバーサル	3,456,630	-35%	3	3049	1,134	26,539,025
5	死靈館 最後の儀式	WB	3,110,410	-25%	6	2334	1,333	172,617,482
6	Soul on Fire	ソニー	2,826,192	0%	1	1720	1,643	2,826,192
7	劇場版「鬼滅の刃」無限城編 第一章 猪窓座再来	ソニー/ケランチロール	2,280,896	-36%	5	1834	1,244	128,668,002
8	The Smashing Machine	A24	1,634,137	-72%	2	3321	492	9,644,594
9	The Strangers: Chapter 2	ライオンズゲート	1,614,347	-43%	3	1878	860	13,562,146

